

福祉のかけ橋

平成 25 年 11 月号 第 59 号

敬老の集い
南砺市南山見地区



就任挨拶

南砺市南山見地区社会福祉協議会会長

松井泰範

このたび、南山見地区社協の会長に選任していただき、高齢者学級との合同学習会を始めとして、ふれあいいきいきサロン・ケアネット活動推進研修会・ボランティアの集い・マージョ交流支援活動・そして、第二十二回敬老の集いと今年度の計画事業を社協理事・評議員をはじめ、各種団体ボランティアの皆様方のご協力・ご支援を得ながら推進できましたことを厚く御礼申し上げます。

地区社協は地区住民の相互連携にもとづいて、地域ぐるみの福祉活動により多様化する諸問題の把握に努め、地区の実態に即して地区社会の福祉増進をはかり、明るく住み良い福祉の地区づくりを計画・実践していくことです。

社会福祉は幅が広く奥行きのある事業でございます。今こそ、原点に立ち返って社会福祉について考えてみようではありませんか。

今年度は、高齢者いきいきサロン・ボランティア活動の支援・ケアネットの推進と三行事を内容充実させるため、社協役員一人ひとりのアイデアを出し合い議論しながら、斬新な取り組みを実践して社会福祉の向上に努めていく所存です。

地区皆様方の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、地区の皆様方のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

南砺市南山見地区 社会福祉協議会
平成 25 年度 構成員名簿
任期 H25.4.1 ~ H26.3.31

会 長	松井 泰範	学識経験者
副 会 長	高橋 良治	地区選出理事
//	横江 清隆	//
常 務 理 事	前田 好一	//
事務局次長	前川 真介	学識経験者
理 事	前川 敬秋	地区選出理事
//	山田 篤嗣	//
//	篠原 明美	//
//	林 明弘	//
//	池田 隆志	//
//	山本 義秀	//
//	前川 諭	//
//	小橋 進一	//
//	箭原 幸雄	//
//	澤田 秀継	//
//	箭原 哲也	//
//	島 和子	民生委員
//	青山 哲子	民生委員
//	井上 智子	民生委員
//	瀧田 孝子	民生委員
//	林 紀子	女性部代表
//	武田十四子	青葉グループ長
//	林 みつ子	若葉グループ長
//	岩崎 幸子	知る葉グループ長
//	徳成 花枝	双葉グループ長
//	松田 博志	年輪グループ長
//	松井 正子	食生活改善推進員代表
//	武田 圭子	ボランティアサポーター
監 事	森 浩昌	町内会代表
//	須川 俊行	老人クラブ会長
評 議 員	藤崎 進	院瀬見 1 区町内会長
//	山田 篤嗣	院瀬見 2 区町内会長
//	田村 良樹	院瀬見 3 区町内会長
//	高橋 良治	院瀬見 4 区町内会長
//	林 明弘	東城寺町内会長
//	池田 隆志	清玄寺町内会長
//	山本 義秀	連代寺町内会長
//	堀越 尚男	志親寺町内会長
//	山本 勇	谷町内会長
//	小橋 進一	戸板町内会長
//	箭原 幸雄	里領町内会長
//	森 浩昌	川原崎町内会長
//	澤田 秀継	沖町内会長
//	西村 英一	南山見新町内会長
//	松長 郁夫	遺族会代表
//	北条 健至	身体障害者協会代表
//	吉田 友治	青少年育成市民会議代表
//	沼田 博	児童クラブ会長
//	高嶋 典之	男女共同参画推進員
//	篠原 正三	花と緑の銀行頭取
//	島田 勝由	マーシ園理事長
//	武田東洋子	井波赤十字奉仕団

平成 25 年度 収支予算書

取 入 の 部		(単位 円)
科 目	本年度予算額	摘 要
会 費	136,000	14 町内会 @ 500/戸
補 助 金	666,000	
繰 入 金	100,000	
寄 付 金	10,000	
特別会費	100,000	研修会会費等
雑 収 入	5,000	預金利子他
繰 越 金	63,086	前年度繰越金
計	1,080,086	

支 出 の 部		(単位 円)
科 目	本年度予算額	摘 要
会 議 費	30,000	総会 役員会
事 務 費	40,000	需要費 事務手当
事 業 費	950,000	
負 担 費	10,000	保険料・市社協会費
諸 費	25,000	弔電 香料 その他
予 備 費	25,086	
繰 越 金	0	次期繰越金
計	1,080,086	

平成 25 年度 事業明細書

福 祉 事 業 内 訳		本年度予算	摘 要
社会福祉活動事業		300,000	
①	広報「福祉のかけ橋」の発行	130,000	年間 2 回発行
②	歳末見舞い	75,000	高齢者・独居老人配食歳末見舞い
③	独り暮らし老人友愛訪問	15,000	花鉢贈呈
④	福祉活動推進費	5,000	活動紹介
⑤	保育所・老人施設交流	15,000	マーシ園歳末見舞い
⑥	学習・研修会	60,000	役員研修会
⑦	高齢者世話方研修	0	
地域総合福祉推進事業		350,000	
①	ケアネット活動	30,000	ケアネット活動助成他
②	緊急カード整備費	5,000	ケアネットカード整備活動
③	在宅介護者訪問支援	60,000	入浴券・介護用品配布
④	ミニサロン育成費	60,000	@ 10,000 円 × 6 単位老人クラブ
⑤	地域福祉サービス活動	5,000	食改助成
⑥	ボランティアもう 1 人運動	10,000	マーシ園にて
⑦	ボランティア活動支援	35,000	ボラ活動支援 @ 7000 円 × 5 グループ
⑧	環境美化活動推進費	5,000	花苗プランター・肥料配布
⑨	三世交流の集い	10,000	南山見公民館共催 分担金
⑩	先進地視察事業	100,000	役員研修会
⑪	講師派遣助成	30,000	@ 5,000 円 × 6 単位老人クラブ
小地域ふれあい交流事業		300,000	
①	交通安全支援費	12,000	交通安全マスコット配布
②	敬老の集い	198,000	
③	高齢者ふれあいサロン	90,000	
計		950,000	

ボランティアの広場



ボランティアの集い

七月十八日、マーシ園地域交流室において新しい取り組みの「ボランティアの集い」が開かれました。南砺市ボランティアコアディネーターや市社協、南山見地区の五つのボランティアグループから数名、マーシ園の職員、南山見地区社協、ボランティアサポーターなど二十五名が一堂に会し、いろいろな意見交換が行われました。ボランティアグループからは、活動上の悩みや課題が出され、ボランティアコアディネーターや社協からアドバイスがあったり、マーシ園から、今どんなボランティアがあるかを述べてもらい、これからのボランティア活動に反映できないか話し合いました。余談ですが途中、おもしろいゲームが盛り込まれ、一度に和みました。今回の集いでは、縦横のつながりはもちろん、またあるい輪のようにつながりが持てたのではないのでしょうか。

(K・I)

ボランティア もう一人運動

施設のニーズに添えるようにと、お盆前の八月八日マーシ園において「ボランティアもう一人運動」が行われました。

多くの参加があり、畳の入れ替えと干す作業、窓ガラス拭き、車椅子清掃、手袋の袋詰、二つの選別等各班に分かれて作業を行いました。

利用者の皆さんと声をかけ合ってふれあい、また職員の方や参加者同士の交流もあり、和気あいあいのうちに作業が進みました。

施設と地域が心を通わせ交流を深める大切な活動でした。

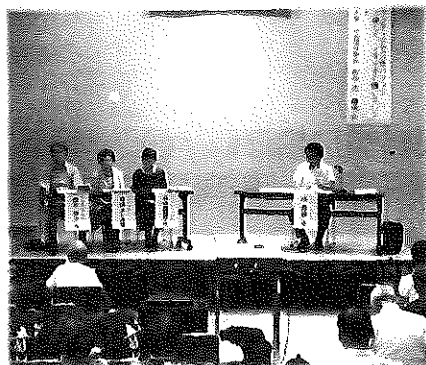
(T・A)



ボランティアフェスティバル

九月二十一日、井波文化センターで第五回ボランティアフェスティバルが開かれました。活動発表会・ランチ交流・進歩自由夢の三本立てで行われ、シンポジウムには当地区社協事務局次長がパネリストの一人として参加。南山見地区で新しく「ふるさと伝承グループねりん」を立ち上げた経緯を報告しました。立ち上げに影響を与えた昨年の敬老の集いの取り組み（高齢者が歴史の大きな変動期をその人生で実体験した驚き）と3・11体験（思い出、自分たちの歴史の思い起こしの大切さ）が話されました。

南砺市のボランティアが一堂に会し、明るく楽しく活動を盛り上げていこうと決意を新たにしました会となりました。(S・M)



マーシ園個人登録ボランティアのお願い

マーシ園では利用者の障害の重度化により職員と利用者が1対1対応で手の足りない状態です。例えば秋晴れの日、ほんのちょっと外の空気にあたりたいといったささやかな望みも叶えることが困難です。都合のつく時間、ちょっと手を貸していただけませんか。

個人登録していただき、都合の折り合う時にお力をいただければありがたいです。

マーシ園
ボランティア担当 玉井、坂井
TEL 0763-82-6000

登録していただき、簡単なオリエンテーションの後、参加していただきます。

ふれあふサロン



第二回サロン七月三十日。三回は八月二十九日に開かれまし
た。
参加者の方を「出席できて良
かったね」と声掛けしながら迎
え、血圧測定、健康相談などを
しました。また、地区の昔話、
写真、ヒテオ等も見られました。
お昼は食改さんの手作り弁当
で力ロリーを考えながらの料理
でした。
午後からのおやつは、七月は
白玉だんご、小豆、アイスクリー
ムをそえておいしかったです。
八月には冷たいかき氷を作り、

皆さん美味しくそくに食べてお
られました。
皆さんと一緒に楽しく元気で
過ごしたいものです。
笑顔の日々で…
サロンでまたあいましょう。
(H・I)



ケアネット活動

五月九日 南山見地区社
協ケアネット活動研修会
が公民館で開催され、南
山見地区の高齢福祉推
進員・市社会福祉協議会
担当者・地区社協役員が
加しました。
市社会福祉協議会の主
任 篠さんからケアネット
活動についてお話を伺
いました。この地区は、民
生委員がチームリーダー
で町内をまたいで担当し
ており、地域の情報が伝
わりにくい状況です。チ
ームを組むことで援助を必
要とする人や世帯の生活
をお互いに負担のない範
囲でお手伝い・見守りが
できます。
もし、生活が困難な状
況が見られた時、関係者
や関係機関にすぐに連絡
や対処されるようになっ
ていきます。
このように見守り・声
かけ・話し相手・ゴミ出
し等少し生活しにくいこ
とのお手伝いを地域の
人達ができる範囲で支
えていく活動がケア
ネット活動です。
(T・I)

今年度のケアネット構成のメンバー紹介

ケアネットチーム

院瀬見 地区					
青山哲子 (リ)	前川定子	山田篤嗣	篠原明美	前田厚子	武田十四子 (ホ)
東城寺・清玄寺・連代寺・志観寺 地区					
井上智子 (リ)	林明弘	亀田美和子	箭原ムツ子	松井武夫	林みつ子 (ホ)
沖・川原崎五領島 地区					
畠和子 (リ)	村松智子	前川達子	佐竹百合子	徳成花枝 (ホ)	
谷・里領・戸板・南山見新 地区					
瀧田孝子 (リ)	山本美紀	岩崎保子	斉藤美恵子	小橋進一	岩崎幸子 (ホ)

※(リ)はチームリーダー、(ホ)はボランティア

平成 25 年度 高齢福祉推進員 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

地区名	氏名
院瀬見 1 区	前川 定子
院瀬見 2 区	山田 篤嗣
院瀬見 3 区	篠原 明美
院瀬見 4 区	前田 厚子
東 城 寺	林 明弘

地区名	氏名
清 玄 寺	亀田美和子
連 代 寺	箭原ムツ子
志 観 寺	松井 武夫
谷	山本 美紀
戸 板	小橋 進一

地区名	氏名
里 領	岩崎 保子
川 原 崎	前川 達子
沖	村松 智子
南 山 見 新	斉藤美恵子
井波 (五領島)	佐竹百合子

敬老の集い

秋晴れの九月二十二日(日)午後二時から南山見公民館体育館で七五歳以上の方(対象者二百名、出席者七十一名)をお招きし、第二十二回南山見地区敬老の集いが開催されました。式典では米寿を迎えられた出席者五名(対象者八名)の方に南砺市長(代理 表住民生活課長)からお祝い状と記念品の額が贈呈されました。続いて来賓の南砺市長代理、才川市議会議員より祝辞の後、千秋謙治氏の「南山見炉辺史話」と題し、南



山見の地名の由来や歴史などについて講演がありました。アトラクションには、にじいろ保育園年長組の体操・遊戯、なでしこ会の踊り、R・M・S音楽教室のピアノ演奏などがあり、最後にみんなでなつかしい歌を歌い、楽しく和やかなひとときを過ごしていただきました。皆様方の長年のご苦勞に感謝し、今後のご多幸をお祈りしています。(A・S)

米寿の受賞者

- 林 外 吉 様
- 須川ユキ工様
- 前川正夫様
- 山本外市様
- 篠原ユキイ様
- 前田ハル子様
- 埴生慶夫様
- 宮川よし様

高齢者学級・地区社協との合同学習会

六月二十六日(水)南山見公民館において地区社協と高齢者学級の合同で学習会が開催されました。演題は「豊かな老後のすすめ」で金城寺副住職(金子良成氏)に講演をしていただきました。まず、初めに真言宗のお勤めを参加者全員でしました。講師の金子様は布教師で布教宣伝され、さすがにお話も声にハリがあり、大事なところは黒板とファイルで参加者にわかりやすく話されましたので、楽しく聞くことができました。仏教は鑑真和尚が日本に初めて布教され今日に至り、いろんな宗派があります。全国に布教されました。神仏について、布施とは、廻向とは、(めぐりめぐって人のためにしてあげることは自分に返ってくる)、合掌のしかた、等々いろいろお話をなされましたが五感を使って体験し実践することの大切さを教えていただきました。また、日本人の一番嫌いなことは死だそう。ですから理想の死に方は「たっしやでポックリいきたい」が口癖だそう。そのため、若い人、家族に迷惑をかけたため、少なくなった残りの時間を死ぬことを考えるという事は生きていることを考えている事を自覚して生きていることです。残された時間、そして、あつとすぎると日々を大切に生きていくことです。できれば、こころ豊かな老後のために、エンディングノートの勧めを強調されました。自分の長い人生を振り返って「生まれてから今日までの思い出・これまで人生で学んだこと・忘れられないこと・感動したこと・子供や孫に伝えたいこと・病氣告知・延命処置等々」エンディングノートに記録して残された人生をまっとうし、生きたいと感じた実りある学習会でした。(Y・M)

仏教は鑑真和尚が日本に初めて布教され今日に至り、いろんな宗派があります。全国に布教されました。神仏について、布施とは、廻向とは、(めぐりめぐって人のためにしてあげることは自分に返ってくる)、合掌のしかた、等々いろいろお話をなされましたが五感を使って体験し実践することの大切さを教えていただきました。また、日本人の一番嫌いなことは死だそう。ですから理想の死に方は「たっしやでポックリいきたい」が口癖だそう。そのため、若い人、家族に迷惑をかけたため、少なくなった残りの時間を死ぬことを考えるという事は生きていることを考えている事を自覚して生きていることです。残された時間、そして、あつとすぎると日々を大切に生きていくことです。できれば、こころ豊かな老後のために、エンディングノートの勧めを強調されました。自分の長い人生を振り返って「生まれてから今日までの思い出・これまで人生で学んだこと・忘れられないこと・感動したこと・子供や孫に伝えたいこと・病氣告知・延命処置等々」エンディングノートに記録して残された人生をまっとうし、生きたいと感じた実りある学習会でした。(Y・M)



平成 25 年 南山見地区社協

事業計画及び経過

(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

年月	事業内容
4月20日	定期総会
5月9日	ケアネット活動推進研修
6月26日	合同学習会
7月4日	第1回理事会
7月18日	ボランティアの集い
7月30日	第2回高齢者サロン
8月8日	ボランティアもう一人運動
8月29日	第3回高齢者サロン
9月11日	第2回理事会
9月21日	ボランティアフェスティバル
9月22日	敬老会
9月26日	交通安全
10月16日	役員研修
10月	広報「福祉のかけ橋」発行
11月	地区文化祭
11月13日	第4回高齢者サロン
12月4日	第5回高齢者サロン 友愛訪問 (80歳以上の高齢者及び75歳以上の一人暮らし)
1月	役員研修会 友愛訪問 花鉢贈呈 (75歳以上の一人暮らし)
2月	第6回高齢者サロン 在宅介護者訪問支援
3月	役員会 広報「福祉のかけ橋」発行

地域福祉セミナー

八月三十日、南砺市社会福祉協議会の地域福祉セミナーが、じょうはな座で開かれました。

金城大学福祉学部の内慶瑞教授が「安心・寄り添える有縁のまちを目指して」と題した講演をされました。福祉はお年寄りや障がい者のためだけのものではなく、住民全員が福祉の町を創る主体者であり、みんなに優しく、万一のときでも安心して暮らしやすいまちを創るため、地域内で支えあいの機運を高めるとともに助けられ上手になることも大事であると話されました。

(T・I)

交通安全シートベルトせん米

今年も秋の交通安全週間がやって来ました。車に乗りハンドルを握られたときから、もう心を引き締め安全運転を、と誰もが心がけていらつしやると思いますが、九月二十六日十時よりとなみ野農協井波機械センター前にて警察署の指導のもと、地区交通安全協会、地区社協、ボランティアグループで心をこめて作ったマスコットと南山見のおいしいお米が配布されました。「安全運転してくださいね」と笑顔で声掛けしながら、かわいいひょうたん型のマスコットにラベンダーを入れ、

鈴をつけたものを手渡すと、とても嬉しそうに「まあ可愛い、良いかおりありがと」と受け取ってくださいました。暫くの間は百十個のマスコットもお米もなくなり、とても良きお呼びかけが出来たように思え、気持ちのいいひと時を過ごさせていただけただけことに感謝しながら、運転される皆さんの安全を願いました。

(T・I)

編集後記

とても暑かった今年の夏、猛暑が終わったと思つたら全国各地で集中豪雨の被害があったり、埼玉や栃木で竜巻の被害があったり、日本が暗い雰囲気になりました。

そんな日本にとっても明るい話題がありました。二〇二〇年東京オリンピック開催決定のニュースです。七年後、震災復興して元氣な日本を見せるため、プレゼンで滝川クリステルさんが発言した「おもてなし」の心を大切に、世界各地から訪れるお客様を迎える準備を日本人としてみんなでき取り組みたいものです。

(R・I)



発行所	発行	号数
富山県南砺市川原崎 南山見公民館内	平成二十五年十一月	第五九号
南山見地区社会福祉協議会		

◎読んでら綴りましょう

